



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年11月1日

上場会社名 旭化成株式会社 上場取引所 東大名札福
 コード番号 3407 URL <http://www.asahi-kasei.co.jp/>
 代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）藤原 健嗣
 問合せ先責任者（役職名）広報室長（氏名）山崎 真人（TEL）03(3296)3008
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日 配当支払開始予定日 平成24年12月3日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有（証券アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満四捨五入）

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	787,508	0.4	38,305	△39.9	35,866	△42.3	20,613	△46.1
24年3月期第2四半期	784,446	5.3	63,768	0.4	62,136	4.3	38,214	34.3

（注）包括利益 25年3月期第2四半期 2,145百万円（△94.7%）
 24年3月期第2四半期 40,765百万円（171.9%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	14.75	—
24年3月期第2四半期	27.33	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	1,692,407	718,923	41.8	506.09
24年3月期	1,410,568	719,285	50.1	505.72

（参考）自己資本 25年3月期第2四半期 707,342百万円 24年3月期 706,846百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	7.00	—	7.00	14.00
25年3月期	—	7.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	7.00	14.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

通 期	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	1,685,000	7.1	96,000	△7.9	93,000	△13.5	50,500	△9.4	36.13

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項（詳細は、【添付資料】4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。）

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 :有
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 2社 (社名) ZOLL Medical Corporation、Asahi Kasei Holdings US, Inc.

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 :有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | :有 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | :無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | :有 |
| ④ 修正再表示 | :無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	1,402,616,332株	24年3月期	1,402,616,332株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	4,963,186株	24年3月期	4,925,730株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	1,397,673,890株	24年3月期2Q	1,398,020,612株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、【添付資料】4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 継続企業の前提に関する注記	12
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	12
4. 補足情報	13
(1) セグメント別売上高及び営業利益	13
(2) 連結営業損益 増減要因(対前年同四半期連結累計期間)	14
(3) 主要項目の状況(連結)	14
(4) 住宅 請負事業の状況	14
(5) その他の項目	15
(6) 有利子負債残高(連結)	15

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

① 業績全般

当第2四半期連結累計期間(平成24年4月～9月、以下「当第2四半期」)における世界経済は、欧州の債務問題を背景に景気の減速傾向が続いており、新興国においても成長率が鈍化するなど、不透明感が強まりました。また、日本経済については、復興需要などで底堅く推移しましたが、長引く円高やさらなる世界経済の下振れリスクなど、先行き不安な状況にあります。

このような状況の中で、当社、連結子会社及び持分法適用会社(以下「当社グループ」)の当第2四半期における連結業績は、住宅事業及び医薬・医療事業が好調に推移したことや、第1四半期より新たに加わったクリティカルケア事業が寄与したことなどから、売上高は7,875億円で前年同四半期連結累計期間比(以下「前年同期比」)31億円(0.4%)の増収となりました。しかし、ケミカル事業やエレクトロニクス事業における市場環境の落ち込みなどから、営業利益は383億円で前年同期比255億円(39.9%)の減益、経常利益は359億円で前年同期比263億円(42.3%)の減益となり、四半期純利益は206億円で前年同期比176億円(46.1%)の減益となりました。

② セグメント別概況

当社グループの7つの報告セグメント「ケミカル」「住宅」「医薬・医療」「繊維」「エレクトロニクス」「建材」「クリティカルケア」及び「その他」に区分してご説明します。なお、第1四半期より、米国東部時間平成24年4月26日付けで米国ZOLL Medical Corporation及びその連結子会社(以下「ZOLL Medical Corporation」)の買収を完了したことに伴い、ZOLL Medical Corporationの業績については「クリティカルケア」セグメントとして開示しています。

「ケミカル」セグメント

売上高は3,323億円で前年同期比278億円(7.7%)の減収となり、営業利益は146億円で前年同期比196億円(57.3%)の減益となりました。

石化・モノマー系事業は、中国の景気減速による需要後退などの影響を受け、アクリロニトリルやアジピン酸を中心に海外市況が低迷し、交易条件が大幅に悪化しました。ポリマー系事業は、自動車向けエンジニアリング樹脂やタイヤ向け合成ゴムの販売が好調に推移しました。高付加価値系事業は、イオン交換膜が中国の景気減速の影響を受けたものの、コーティング事業や添加剤事業が堅調でした。以上により、セグメント全体では減収・減益となりました。

「住宅」セグメント

売上高は2,130億円で前年同期比131億円(6.5%)の増収となり、営業利益は188億円で前年同期比9億円(5.3%)の増益でした。なお、建築請負事業の受注高は2,075億円で、前年同期比181億円(9.5%)の増加となりました。

建築請負事業では、戸建住宅「ヘーベルハウスTM」や集合住宅「ヘーベルメゾンTM」の引渡戸数が増加しました。また、不動産事業における分譲マンションの引渡戸数は減少したものの、太陽光発電システムの設置や改装工事などを中心にリフォーム事業が好調に推移したことなどから、セグメント全体では増収・増益となりました。

「医薬・医療」セグメント

売上高は648億円で前年同期比48億円(8.1%)の増収となり、営業利益は75億円で前年同期比19億円(33.4%)の増益となりました。

医薬事業では、研究開発費が増加し、薬価改定の影響も受けましたが、昨年11月に上市した骨粗鬆症治療剤「テリボンTM」の販売量が大幅に増加し、血液凝固阻止剤「リコモジュリンTM」の販売も好調に推移しました。医療事業では、ポリスルホン膜人工腎臓など血液浄化事業の海外向けの販売が堅調に推移しましたが、各製品において円高の影響などを受けました。以上により、セグメント全体では、増収・増益となりました。

「繊維」セグメント

売上高は539億円で前年同期比23億円(4.0%)の減収となり、営業利益は17億円で前年同期比4億円(17.8%)の減益となりました。

再生セルロース繊維「ベンベルグTM」は裏地用途や民族衣装用途の販売が好調に推移し、エアバッグなどに用いられるナイロン66繊維「レオナTM」も堅調でしたが、ポリウレタン弾性繊維「ロイカTM」では輸出を中心に販売量が減少したことや円高の影響などにより、セグメント全体では、減収・減益となりました。

「エレクトロニクス」セグメント

売上高は669億円で前年同期比106億円(13.7%)の減収となり、営業利益は0億円で前年同期比70億円(99.9%)の減益となりました。

電子部品系事業は、スマートフォン向けミクスドシグナルLSIなどの販売量は増加しましたが、エレクトロニクス業界の市場低迷による影響を大きく受けました。電子材料系事業では、リチウムイオン二次電池用セパレータ「ハイポアTM」の販売量が前年下半期と比べ回復基調にあり、感光性ドライフィルムレジスト「サンフォートTM」もスマートフォンやタブレット端末向けを中心に好調に推移したものの、各製品で販売価格の下落の影響を受けました。以上により、セグメント全体では、減収・減益となりました。

「建材」セグメント

売上高は248億円で前年同期比25億円(11.4%)の増収となり、営業利益は16億円で前年同期比8億円(109.7%)の増益となりました。

住建事業は、軽量気泡コンクリート(ALC)「ヘーベルTM」の販売が好調に推移しました。さらに、高性能フェノールフォーム断熱材「ネオマTMフォーム」などの断熱材事業、基礎事業及び構造資材事業の全事業において販売が好調に推移したことにより、セグメント全体では増収・増益となりました。

「クリティカルケア」セグメント

売上高は229億円で、営業損失は11億円となりました。

着用型自動除細動器「LifeVestTM」の業績が順調に拡大し、医療機関向け除細動器なども堅調でしたが、買収に伴うのれん及びその他無形固定資産などの償却の影響を受け、セグメント全体では営業損失となりました。

「その他」

売上高は89億円で前年同期比4億円(4.6%)の増収となり、営業利益は12億円で前年同期並となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 財政状態

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、ZOLL Medical Corporationを買収したことなどにより無形固定資産が1,702億円、「住宅」セグメントを中心として、たな卸資産が326億円増加したことなどから、前連結会計年度末(以下「前年度末」)に比べて2,818億円増加し、1兆6,924億円となりました。

有利子負債は、ZOLL Medical Corporation買収に係る所要資金調達のために借入を実行したことなどにより、前年度末に比べて2,328億円増加し、4,169億円となりました。

純資産は、四半期純利益206億円の計上などで利益剰余金が138億円増加した一方、為替換算調整勘定の減少106億円や有価証券評価差額金の減少43億円があったことなどから、前年度末に比べて4億円減少し、7,189億円となりました。この結果、自己資本比率は41.8%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、たな卸資産の増加301億円、売上債権の増加124億円などによる支出があったものの、税金等調整前四半期純利益328億円、減価償却費374億円などの収入があったことから、299億円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、ZOLL Medical Corporation買収によって連結の範囲の変更を伴う子

会社株式の取得による支出1,743億円、有形固定資産の取得による支出411億円などがあったことから、2,286億円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払額98億円、長期借入金の返済による支出64億円などがあったものの、ZOLL Medical Corporation買収などに伴うコマーシャル・ペーパーの増加1,020億円、長期借入れによる収入855億円、短期借入金の増加321億円などがあったことから、2,214億円の収入となりました。

これらに加え、現金及び現金同等物の為替換算による減少額57億円、連結の範囲の変更による増加額1億円、関係会社の報告期間変更に伴う減少額53億円があったことから、現金及び現金同等物の四半期末残高は、前年度末より119億円増加し、1,082億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

売上高については、前回公表に対し、建築請負事業やリフォーム事業が好調な「住宅」セグメント、医薬品の販売が好調な「医薬・医療」セグメントで増収となるものの、需要減少や市況悪化の影響を受ける「ケミカル」セグメント、市場環境の回復が遅れている「エレクトロニクス」セグメントで減収となり、グループ全体としては、960億円減収の1兆6,850億円となる見通しです。営業利益、経常利益及び当期純利益については、前回公表に対し、「住宅」セグメント及び「医薬・医療」セグメントで増益となるものの、「ケミカル」セグメントや「エレクトロニクス」セグメントで減益となるため、グループ全体では減益となる見通しです。

以上により、平成24年5月9日に公表した連結業績予想を修正いたしました。

(通期)

(単位：億円)

	前回公表(A) 平成24年5月9日公表	今回公表(B)	増減額 (B-A)	前連結会計年度 実績
売上高	17,810	16,850	△960	15,732
営業利益	1,120	960	△160	1,043
経常利益	1,150	930	△220	1,076
当期純利益	665	505	△160	558

なお、配当金につきましては、第2四半期末配当を7円とし、1株当たりの年間配当金を14円とさせていただきます。

(注) これらの業績予想は、以下を前提条件としています。

ナフサ価格¥55,000/k1、為替レート¥79/\$・¥104/€(第3、第4四半期連結会計期間平均)

ナフサ価格¥55,100/k1、為替レート¥79/\$・¥102/€(当連結会計年度平均)

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第2四半期連結累計期間において、ZOLL Medical Corporation及びAsahi Kasei Holdings US, Inc.を新たに連結の範囲に含めています。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しています。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(ナフサ転売取引の会計方針の変更)

当社の子会社である旭化成ケミカルズ㈱においては、一旦仕入れたナフサを転売し、代わりにより有用なナフサを仕入れることで、原料品質及びコストの改善を図っています。従来、この転売に関する会計処理については、転売額を「売上高」に、転売の対象となったナフサの仕入額を「売上原価」に表示していましたが、前連結会計年度の第4四半期連結会計期間において、当該「売上高」と「売上原価」を相殺処理し、その相殺後の金額を「売上原価」に含めて表示する方法に変更しています。

これにより、当連結会計年度に属する四半期連結累計期間に係る四半期連結財務諸表に含まれる比較情報に適用した会計方針と、前連結会計年度の対応する四半期連結累計期間に係る四半期連結財務諸表に適用した会計方針との間に相違がみられます。

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しています。

これによる当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微です。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	102,875	119,227
受取手形及び売掛金	266,056	288,963
有価証券	360	975
商品及び製品	138,133	141,807
仕掛品	87,450	108,982
原材料及び貯蔵品	53,623	61,007
繰延税金資産	19,454	24,893
その他	54,835	68,937
貸倒引当金	△1,017	△1,168
流動資産合計	721,770	813,622
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	410,057	419,037
減価償却累計額	△235,060	△239,049
建物及び構築物(純額)	174,997	179,989
機械装置及び運搬具	1,203,905	1,231,344
減価償却累計額	△1,075,668	△1,093,587
機械装置及び運搬具(純額)	128,237	137,757
土地	55,667	55,530
リース資産	11,694	13,585
減価償却累計額	△4,804	△5,933
リース資産(純額)	6,890	7,652
建設仮勘定	37,787	43,921
その他	122,426	126,033
減価償却累計額	△109,884	△112,250
その他(純額)	12,542	13,783
有形固定資産合計	416,119	438,632
無形固定資産		
のれん	8,502	113,820
その他	36,687	101,557
無形固定資産合計	45,189	215,377
投資その他の資産		
投資有価証券	177,513	176,099
長期貸付金	5,559	5,302
繰延税金資産	18,965	18,755
その他	25,692	24,864
貸倒引当金	△240	△245
投資その他の資産合計	227,489	224,776
固定資産合計	688,798	878,785
資産合計	1,410,568	1,692,407

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	143,194	160,476
短期借入金	74,490	110,548
コマーシャル・ペーパー	15,000	117,000
リース債務	2,207	2,478
未払費用	92,663	85,089
未払法人税等	8,380	11,315
前受金	49,950	64,258
修繕引当金	6,045	2,432
製品保証引当金	2,151	2,066
固定資産撤去費用引当金	1,818	1,306
資産除去債務	460	462
その他	53,242	58,409
流動負債合計	449,600	615,839
固定負債		
社債	25,000	45,000
長期借入金	62,710	137,049
リース債務	4,707	4,795
繰延税金負債	11,402	31,381
退職給付引当金	106,277	107,346
役員退職慰労引当金	806	662
修繕引当金	1,977	3,166
固定資産撤去費用引当金	4,204	3,390
資産除去債務	3,242	3,198
長期預り保証金	18,286	18,188
その他	3,072	3,471
固定負債合計	241,683	357,646
負債合計	691,283	973,484
純資産の部		
株主資本		
資本金	103,389	103,389
資本剰余金	79,404	79,403
利益剰余金	516,401	530,242
自己株式	△2,388	△2,404
株主資本合計	696,805	710,630
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	40,148	35,825
繰延ヘッジ損益	△1,734	△116
為替換算調整勘定	△28,374	△38,997
その他の包括利益累計額合計	10,040	△3,288
少数株主持分	12,439	11,581
純資産合計	719,285	718,923
負債純資産合計	1,410,568	1,692,407

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	784,446	787,508
売上原価	578,177	585,213
売上総利益	206,269	202,295
販売費及び一般管理費	142,501	163,990
営業利益	63,768	38,305
営業外収益		
受取利息	692	756
受取配当金	1,474	1,585
持分法による投資利益	914	26
その他	1,734	1,682
営業外収益合計	4,815	4,049
営業外費用		
支払利息	1,442	1,560
為替差損	2,511	1,689
その他	2,494	3,240
営業外費用合計	6,447	6,489
経常利益	62,136	35,866
特別利益		
投資有価証券売却益	94	—
固定資産売却益	331	38
特別利益合計	425	38
特別損失		
投資有価証券評価損	485	53
固定資産処分損	1,356	1,585
減損損失	160	511
災害による損失	864	—
事業構造改善費用	636	969
特別損失合計	3,502	3,118
税金等調整前四半期純利益	59,059	32,786
法人税等	20,001	11,750
少数株主損益調整前四半期純利益	39,058	21,036
少数株主利益	844	422
四半期純利益	38,214	20,613

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	39,058	21,036
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,375	△4,261
繰延ヘッジ損益	328	1,570
為替換算調整勘定	455	△14,764
持分法適用会社に対する持分相当額	△451	△1,435
その他の包括利益合計	1,707	△18,890
四半期包括利益	40,765	2,145
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	40,202	1,979
少数株主に係る四半期包括利益	564	166

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	59,059	32,786
減価償却費	37,756	37,382
減損損失	160	511
のれん償却額	537	3,173
負ののれん償却額	△116	△116
修繕引当金の増減額 (△は減少)	986	△2,424
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△339	△218
固定資産撤去費用引当金の増減額 (△は減少)	△779	△1,326
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△183	1,158
受取利息及び受取配当金	△2,166	△2,341
支払利息	1,442	1,560
持分法による投資損益 (△は益)	△914	△26
投資有価証券売却損益 (△は益)	△94	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	485	53
固定資産売却損益 (△は益)	△331	△38
固定資産処分損益 (△は益)	1,356	1,585
売上債権の増減額 (△は増加)	14,460	△12,422
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△33,839	△30,126
仕入債務の増減額 (△は減少)	5,254	15,665
未払費用の増減額 (△は減少)	△5,657	△11,713
前受金の増減額 (△は減少)	8,290	12,890
その他	3,570	△10,241
小計	88,937	35,773
利息及び配当金の受取額	3,001	3,147
利息の支払額	△1,534	△1,754
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△27,308	△7,246
営業活動によるキャッシュ・フロー	63,096	29,920
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△10,224	△5,560
定期預金の払戻による収入	6,488	5,560
有形固定資産の取得による支出	△30,684	△41,061
有形固定資産の売却による収入	307	155
無形固定資産の取得による支出	△3,065	△7,469
投資有価証券の取得による支出	△538	△1,553
投資有価証券の売却による収入	378	503
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△174,308
連結子会社株式の追加取得による支出	—	△1,310
貸付けによる支出	△3,481	△6,631
貸付金の回収による収入	3,158	4,285
その他	△928	△1,186
投資活動によるキャッシュ・フロー	△38,588	△228,576

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△32,783	32,130
コマーシャル・ペーパーの増減額 (△は減少)	△9,000	102,000
長期借入れによる収入	1,371	85,528
長期借入金の返済による支出	△19,260	△6,431
社債の発行による収入	—	20,000
リース債務の返済による支出	△876	△1,242
自己株式の取得による支出	△265	△20
自己株式の処分による収入	15	3
配当金の支払額	△8,389	△9,784
少数株主への配当金の支払額	△626	△673
その他	△166	△88
財務活動によるキャッシュ・フロー	△69,980	221,423
現金及び現金同等物に係る換算差額	339	△5,659
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△45,133	17,108
現金及び現金同等物の期首残高	134,450	96,351
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,528	102
関係会社の報告期間変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	469	△5,327
現金及び現金同等物の四半期末残高	91,314	108,235

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

第1四半期より、米国東部時間平成24年4月26日付けでZOLL Medical Corporationの買収を完了したことに伴い、ZOLL Medical Corporationの業績については「クリティカルケア」セグメントとして開示しています。

(1) セグメント別売上高及び営業利益

(a) 連結売上高

(億円)

	H24/3期	H25/3期	増減額		H24/3期	H25/3期
	第2四半期 累計実績	第2四半期 累計実績		増減率 %	連結会計 年度実績	連結会計 年度見通し
ケミカル (注)	3,601	3,323	△278	△7.7	6,801	7,000
住宅	2,000	2,130	131	6.5	4,520	4,860
医薬・医療	600	648	48	8.1	1,195	1,330
繊維	561	539	△23	△4.0	1,108	1,100
エレクトロニクス	775	669	△106	△13.7	1,461	1,360
建材	222	248	25	11.4	461	530
クリティカルケア	—	229	229	—	—	490
その他	85	89	4	4.6	186	180
合計	7,844	7,875	31	0.4	15,732	16,850

(注) 前連結会計年度の第4四半期連結会計期間において、ケミカル事業におけるナフサ転売に関する会計方針を変更しました。この変更により、前第2四半期の売上高は従来に比べ177億円減少しました。

(b) 連結営業利益

(億円)

	H24/3期	H25/3期	増減額		H24/3期	H25/3期
	第2四半期 累計実績	第2四半期 累計実績		増減率 %	連結会計 年度実績	連結会計 年度見通し
ケミカル	341	146	△196	△57.3	445	310
住宅	179	188	9	5.3	463	520
医薬・医療	56	75	19	33.4	88	160
繊維	21	17	△4	△17.8	31	40
エレクトロニクス	70	0	△70	△99.9	64	25
建材	8	16	8	109.7	18	35
クリティカルケア	—	△11	△11	—	—	△40
その他	12	12	△0	△2.7	30	20
小計	687	443	△245	△35.6	1,140	1,070
消去又は全社	△50	△60	△10	—	△97	△110
合計	638	383	△255	△39.9	1,043	960

(2) 連結営業損益 増減要因(対前年同四半期連結累計期間)

(億円)

	数量差	売値差	内 為替因	コスト差等	計
ケミカル	△41	△122	△3	△33	△196
住宅	48	20	—	△58	9
医薬・医療	67	△23	△7	△25	19
繊維	△4	△8	△7	8	△4
エレクトロニクス	△13	△53	△2	△5	△70
建材	4	2	—	2	8
クリティカルケア	—	—	—	△11	△11
その他	0	—	—	△1	△0
小計	61	△183	△19	△123	△245
消去又は全社	—	—	—	△10	△10
合計	61	△183	△19	△133	△255

(3) 主要項目の状況(連結)

		H24/3期	H25/3期	H25/3期
		第2四半期 累計実績	第2四半期 累計実績	連結会計 年度見通し
設備投資額(有形)	億円	341	464	990
設備投資額(無形)	億円	35	85	160
減価償却費	億円	378	374	820
金融収支 (内 受取配当金)	億円	7 (15)	7 (16)	6 (25)
研究開発費	億円	320	351	730
四半期末人員	人	25,283	28,433	
D/Eレシオ		0.28	0.59	

(注) 減価償却費は有形と無形の合計額

(4) 住宅 請負事業の状況

		H24/3期	H25/3期	増減	増減率 %	H25/3期
		第2四半期 累計実績	第2四半期 累計実績			連結会計 年度見通し
受注戸数	戸	8,236	9,251	1,015	12.3	17,715
受注高	億円	1,894	2,075	181	9.5	3,995
受注残高	億円	4,030	4,415	385	9.6	4,343
売上戸数	戸	5,916	6,528	612	10.3	15,185
売上高	億円	1,459	1,578	119	8.1	3,570

(5) その他の項目

		H24/3期	H25/3期	増減	H25/3期 連結会計 年度見直し
		第2四半期 累計実績	第2四半期 累計実績		
ナフサ価格(国産ナフサ)	¥/kl	56,950	55,200	△1,750	55,100
為替レート(相場平均)	¥/\$	80	79	△0	79
	¥/€	114	101	△13	102

(6) 有利子負債残高(連結)

(億円)

	前年度末 実績	当第2四半期末 実績	増減額
短期借入金	745	1,105	361
コマーシャル・ペーパー	150	1,170	1,020
長期借入金	627	1,370	743
社債	250	450	200
リース債務	69	73	4
合計	1,841	4,169	2,328